

9月12日 反射材 わたしとかがやく 夜の道

「反射材 わたしとかがやく 夜の道」をスローガンに秋の交通安全運動出発式が西原町役場の町民広場で開催されました。この運動は、交通安全を推進し、交通事故ゼロを目指すため9月21日から9月30日までの10日間、全国一斉に行われました。

仲程正浦添警察署長は「西原町内では人身事故が34件発生している。夕暮れ時間帯による発生が多く、追突事故や出会い頭事故が半数以上を占めている」と報告。続けて「悲惨な交通事故を一件でもなくすため、重大事故に直結する交通違反の取締りや関係機関、団体等と連携した交通事故防止施策を強力に推進していく」とあいさつしました。



▲西原保育園園児によるエイサー

9月27日 第27回町長杯 開会式

第147回西原町スポーツ少年団学童軟式野球秋季大会(第27回町長杯)の開会式が西原南小学校グラウンドで行われました。町長代理の新島教育長は「日頃の練習の成果を十分に発揮し、優勝目指して頑張ってほしい」と話しました。

今大会では、代表大会(6年生)、B大会(5年生以下)、C大会(4年生以下)が実施され、白熱した戦いが繰り広げられました。代表大会はリーグ戦形式で行われ、3勝を挙げた坂田ビクトリーズが優勝しました。



9月29日 沖縄県しまくとぅば普及功労者に輝く

城間則子さん(西原ハイツ)が、多年にわたりしまくとぅば普及活動に尽力したとして、沖縄県しまくとぅば普及功労者表彰を受け、報告のため町役場を訪れました。

城間則子さんは「思いもかけず皆様に推薦していただき、とてもありがたい賞をいただきました。いっぺーにふえーでーびる」と思いを伝えました。

崎原町長は「西原町民の方が表彰され、感無量である。もっとしまくとぅばを普及させていきたい」と話しました。



10月2日 JOCジュニアオリンピックカップ 沖縄県代表選出報告

新垣柊弥さん(西原中学校3年)、前里葉月さん(西原中学校3年)、安里尚樹さん(西原東中学校3年)、上原棕丞さん(西原東中学校3年)、與那嶺良佳さん(西原東中学校3年)の5名が12月に開催されるJOCジュニアオリンピック第39回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の沖縄県選抜チームに選出され、報告のため町役場を訪れました。

キャプテンの與那嶺良佳さんは「全国では、沖縄代表という責任感をもって頑張っていきたい。女子は、10年くらい予選突破していないので、予選突破して歴史を変えたい」と意気込みを語りました。

崎原町長は「沖縄県選抜に西原中学校から2人、西原東中学校から3人選ばれ、素晴らしいと思う。試合では、チームプレーを大事にし、最後まで諦めずに頑張してほしい」と激励しました。



左から上原棕丞さん、安里尚樹さん、與那嶺良佳さん、崎原町長、新垣柊弥さん、前里葉月さん

10月2日・16日 頑張ったみんなでヨーゴで乾杯!!

令和8年度小学校1年生になるこども達330名を対象とした就学時健康診断を西原町さわふじ未来ホールで実施しました。健康診断後には沖縄森永乳業よりヨーゴの提供があり、不安だったこども達も頑張った後にヨーゴをもらい、笑顔を見せていました。



10月3日 第37回南部消防操法大会 応用訓練の部 優勝!!

第37回南部消防操法大会が豊見城市のイーアス沖縄豊崎屋外駐車場で行われ、応用訓練の部で東部消防組合消防団西原分団(選手:比嘉春樹さん、長嶺瞬さん、島袋智之さん)が、1位に輝きました。また、着装競技の部で西原分団の與那嶺良也さんが3位となりました。

東部消防組合消防団の副団長でもある島袋さんは、「大会まで約1カ月間、優勝に向けて一生懸命訓練を行ってきた。訓練の成果を十分発揮することができ、優勝できてうれしい。この成果を普段の活動に生かし、地域の消防・防災活動に貢献したい」と話しました。



◀左から長嶺瞬さん、比嘉春樹さん、島袋智之さん

10月4日 人材育成支援を目指したチャリティー展示即売会を開催

町内の意欲のある若者を支援しているNPO法人西原町人づくり支援の会が主催する第24回チャリティー展示即売会が10月4日、5日の2日間、サンエー西原シティで開催されました。

展示即売会には絵画、書道、陶器、手工芸品などチャリティーに賛同した方からの多くの作品がそろいました。

大濱進理事長は「多くの方々の支援があってチャリティーを開催できている。NPO法人として、ひとづくりのために一生懸命頑張っていきたい」と話しました。



10月7日 沖縄県少年補導員会連絡協議会 浦添地区補導等功労表彰を受け報告

少年の健全な成長を支え、非行防止に貢献したとして、浦添地区から比嘉良富さんが沖縄県少年補導員会連絡協議会少年補導等功労表彰を受け、報告のため町役場を訪れました。

比嘉良富さんは「地域のこども達のために頑張らないといけないと思っている。あと少して定年のため、今後は後輩がこども達を見守り続けて欲しい」と思いを語りました。

崎原町長は「地域のこども達の見守り、非行防止活動に一生懸命取り組んでいただき、とても感謝しています」と述べました。



10月7日 FC琉球aleさくら U-15・U-18 優勝報告

FC琉球aleさくら所属の金城妃乃さん(西原東中学校2年)が「JFA U-15女子サッカーリーグ2025九州 沖縄リーグ」と「KYFA第29回九州U-18女子サッカー選手権大会沖縄県予選」でチーム優勝し、優勝報告と九州大会の意気込みを伝えるため、町役場を訪れました。

金城妃乃さんは「みんながお互いに声掛けをしたため勝つことができた。九州大会まで1日1日の練習を意識高く大切に、自分で決めた目標を達成して今日より明日と、成長していけるように頑張りたい」と話しました。

崎原町長は「九州大会ではぜひ優勝を勝ち取って欲しい。サッカーはチームプレイだと思うので、チームプレーを大事にしながら、最後まであきらめずに、ぎりぎりまで頑張りたい」と激励しました。

